



こんにちは！蓄電のニチコンのメールマガジン、ニチマガです。
ニチコンの蓄電システムに興味をもっていただいたお客さまや
お見積もり依頼をいただいたお客さまに、
電気をかしく使うためのホットなトピックスを毎月お届けします。

卒FITからもう一年。
電気の家産家消
いかがですか？

Special
Interview!



猛暑の8月も秋になってやっとすずしやすくなり、11月ともなると冬の気配がしてきます。季節が過ぎるのは本当に早いです。11月といえば、昨年、FIT終了（いわゆる卒FIT）が始まってからもう一年です。今月のニチマガでは昨年の卒FITで蓄電システムを購入されたH様のお話をご紹介します。

ではまず、蓄電システムを購入されたきっかけから教えてください。



もともと、2009年に自宅を新築した際、太陽光発電を設置していました。そのFIT（固定価格買取制度）契約からちょうど10年たって、FITが終了することになりました。これまで48円/kwで売電していたのに、一気に価格が9円/kwまで下がってしまうとのこと。こんなに安くなってしまえば、どうせなら災害時にも備えられたほうが良いと考えて、蓄電システムを購入することにしました。



購入した蓄電システムは、どのような機種ですか？



トライブリッド蓄電（ESS-T1シリーズ）システムです。単機能ESS-U2M1と迷ったのですが、トライブリッドはEV（電気自動車）がつけられますよね。まだEVは具体的に検討してはいませんが、きっとこれからEV社会になっていきますから、EVにも太陽光発電の電力を活かせるのは楽しみでした。また、FIT終了が迫っていたとき、ちょうど太陽光パワコンの調子が悪くなっていました。太陽光パワコンと単機能蓄電システムを買うより、トライブリッドの方が安かったのも決め手です。蓄電容量は8kWhにしました。うちは4人家族なので、災害時により安心できるほうが良いと考えたためです。



蓄電システムを入れてよかったことはありますか？



普段はグリーンモードで使っています。発電した電気をなるべく自宅で使って、電気を自家消費するのは楽しいです。それから、最近台風などの災害が多いですが、蓄電システムがあると災害時に対する安心感も大きいですね。東日本大震災のとき、うちの地域も計画停電がありましたが、こんなに不便なのかと思いました。これが実際の停電で、電気が何日も使えない暮らしになったらと思うと、絶対に大変ですから。



では逆に、もっとこうなったらいいのになと思うことはありますか？



そのまま売電を続けていた場合と、今の暮らしでコスト比較をするには、電力会社の明細を見て計算するしかないんですよね。正確に把握できないので、そういう具体的な経済効果がリモコンから簡単に分かれれば、もっと満足感が上がるのではないかなと思います。

でも、太陽光発電の電気をムダなく使えていますし、地球全体のエコにも貢献している感じがして、おおむね満足ですね。



H様のご自宅に設置された蓄電システムの様子



トライブリッドパワコン。



蓄電システムは納戸に設置。



タッチパネルが便利なりモコン。

実際に蓄電システムを使われているユーザー様の、貴重なお話をお聞きました。少しでも、皆さまの新しい家産家消ライフの参考になれば幸いです！



nichicon NEWS

卒FITユーザーのための
蓄電システム
攻略ガイド

もっと詳しく知りたい方はこちら。

1分でかんたん！

お見積もり

カタログ請求

お問い合わせ



各種お問い合わせはこちら。



nichicon LINEUP

すでに太陽光パネルをお持ちの方に
単機能蓄電システム

新築の方、太陽光パネルをご検討の方に
ハイブリッド蓄電システム

電気自動車をご検討の方に
トライブリッド蓄電システム

手軽に最小限の電力を確保したい方に
ポータブル蓄電システム

次号も、電気や電力に関するお役立ち情報をお届けします。お楽しみに！